



6/9  
(日)

## 下諏訪町水防訓練 自然災害に備えて

赤砂崎公園多目的グラウンドで出水期を前に水防訓練が行われ、地区自主防災会、町消防団、防災ネットワークしもすわ、赤十字奉仕団等、約220人が参加しました。

訓練では、改良積土のう工法、シート張り工法、土のう作成や赤十字奉仕団による炊き出し訓練の他に、今年度、町消防団が更新したチェーンソーの取扱い訓練も行われ、実践に即した技術の習得をしました。

## 6/9 「御柱の森」で記念植樹 未来へ向けて

御柱大祭で使用される御柱用のモミの木を将来にわたり持続的に供給するために、東俣国有林において、第17回御柱の森づくり植樹祭・第19回樫の木街道植樹祭が行われ、モミの幼木の植樹を行いました。

記念植樹の開会式では、下諏訪町木遣保存会による、用材の末永い確保を願う木やりも披露されました。



6/12  
(水)

## 地域おこし協力隊活動報告会

町地域おこし協力隊の3人それぞれが、自身の活動について報告をしました。

観光分野の唐戸さんは、観光客の方向けの体験プログラムづくり等の取り組みについて発表し、移住分野の小林さん、綿引さんは、ミーミーセンタースマバの移住相談の状況や、星が丘の「しごと創生拠点ホシスマバ」の入居サービスが開始したこと、イベントやワークショップ等の取り組みについて発表しました。

## 6/22-23 防災意識日本一のまちを目指して 家庭用災害備蓄品斡旋第2弾

平成29年度に実施した家庭用災害備蓄品斡旋（備蓄食糧等の基本セット）に続く第2弾として、「簡易組立式トイレセット」の斡旋が行われました。

災害時トイレが機能なくなると排泄物の処理がとどこおり、健康や衛生面で大変な影響を及ぼします。「いざという時の家庭の備え」として、発砲スチロール製の簡易組立式トイレ1個と吸水シート5枚のセットを町で斡旋する事業です。

